

Reysol Winning Guide

Vitória ヴィトーリア

2017 MEIJI YASUDA J1 League
34th Sec
2017.12.02 SAT



VOL.
335



VS サンフレッチェ広島



チカラを
ひとつに。
TEAM AS ONE



柏ホームタウンデー



今シーズンラストの日立台 勝利で世界への道を拓け!

長かったシーズンも、ついに最終節を迎えた。前節の鹿島アントラーズ戦では目の前での胴上げこそ阻止したものの、勝点1の獲得にとどまり、レイソルの3位以内が消滅。リーグ戦では自力によるACL出場がなくなった。しかし大谷秀和は「モチベーションが低いということは全くない」と力強い言葉を残す。もちろんレイソルは天皇杯優勝を狙っている。だが、わずかでもACL出場の可能性を残すためには、リーグ4位の座を確保することもまた重要である。

リーグ最終節の日立台に迎え入れるのはサンフレッチェ広島だ。今季はシーズンを通して残留争いの渦中にあったが、前節FC東京に2-1で競り勝ち、J1残留を決めた。ただ、もともと高い実力を持ち、クオリティーの高い選手の多いチームである。その彼らが“残留争い”的呪縛から解き放たれ、ノープレッシャーでプレーするのなら、むしろ本来の実力がここにきて発揮されることも想定できるだろう。しかも4月の前回対戦時から監督が替わり、システム・戦術も異なるた

め、以前のサンフレッチェとはイメージが違う。スピードのある選手を使ったサイドアタックには切れがあり、前線には起点になり、得点も奪えるFWアンデルソン・ロペス、FWパトリックと顔ぶれは強烈だ。

レイソルは、2試合連続無失点は評価できるが、前半から後半へのペースダウンは改善しなければならない問題点である。その課題を修正し、2017年最後の日立台を勝利で終えるとともに、天皇杯へつながる試合を見せてほしい。

『DAZN』に加入して、クラブの強化費用に協力しよう！

加入はこちらから ➡➡ <http://prf.hn/click/camref:1101l39gT>



J.LEAGUEを、共に高みへ。

J1、J2、J3全リーグ戦を、
DAZNが配信。

1ヶ月無料お試し | 月額1,750円(税抜)

STEP
1

アカウント登録
名前とメールアドレスを記入

STEP
2

お支払い情報登録
クレジットカード情報を記入

1ヶ月無料お試し
スタート

※いつでも退会可能

DAZN.COM

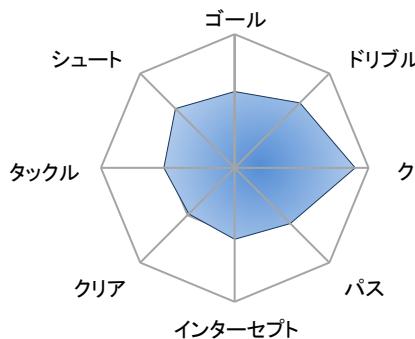
M a t c h A n a l y s i s

柏レイソル VS サンフレッチェ広島

提供:データスタジアム

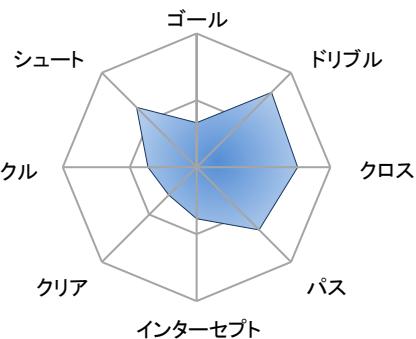
11月27日時点でのデータ

レーダーチャート



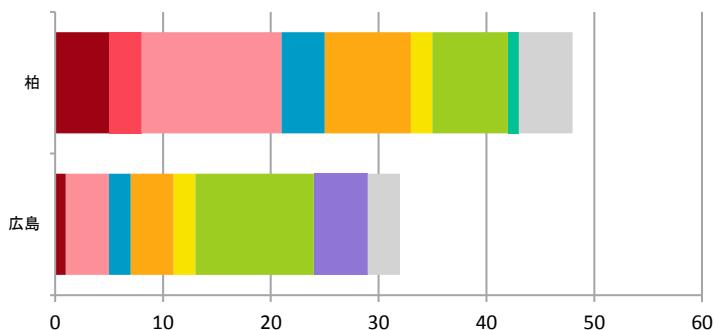
チームスタッツ	
ゴール	1.0 (15)
ドリブル	15.8 (2)
クロス	17.7 (3)
パス	532.4 (3)
インターセプト	2.3 (13)
クリア	21.0 (16)
タックル	18.9 (15)
シュート	11.4 (5)

※試合平均値。()内はリーグ順位



得点パターン

柏のパターン別得点	
PKから	5
セットプレー直接から	3
セットプレーから	13
ドリブルから	4
クロスから	8
スルーパスから	2
30m未満のパスから	7
30m以上のパスから	1
こぼれ球から	0
その他	5



広島のパターン別得点	
PKから	1
セットプレー直接から	0
セットプレーから	4
ドリブルから	2
クロスから	4
スルーパスから	2
30m未満のパスから	11
30m以上のパスから	0
こぼれ球から	5
その他	3

ランキング

ゴール	
クリスティアーノ	12
武富 孝介	9
伊東 純也	6
ディエゴ オリヴェイラ	5
大谷 秀和	4

アシスト	
クリスティアーノ	10
伊東 純也	4
ハモン ロペス	4
小池 龍太	3
大谷 秀和	2

ゴール	
アンデルソン	ロペス
柴崎 晃誠	4
パトリック	4
水本 裕貴	3
工藤 壮人	3

アシスト	
柴崎 晃誠	5
柏 好文	4
パトリック	3
フェリペ シウバ	3
青山 敏弘	2

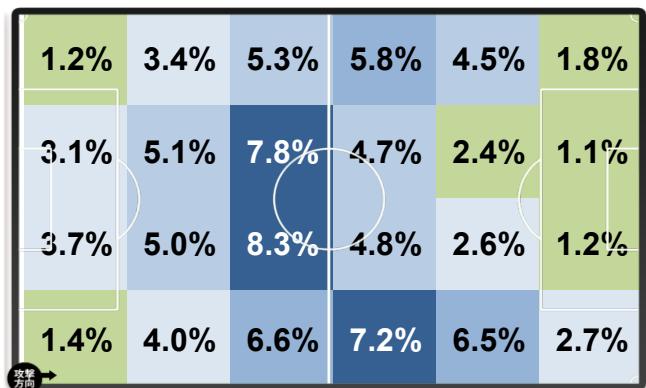
他3名

セットプレー(出し手→相手ペナルティエリアでの受け手)		
クリスティアーノ	→	中谷 進之介
クリスティアーノ	→	ハモン ロペス
クリスティアーノ	→	大谷 秀和
クリスティアーノ	→	中山 雄太
小池 龍太	→	クリスティアーノ

セットプレー(出し手→相手ペナルティエリアでの受け手)		
柴崎 晃誠	→	水本 裕貴
柴崎 晃誠	→	パトリック
柴崎 晃誠	→	野上 結貴
フェリペ シウバ	→	水本 裕貴
フェリペ シウバ	→	パトリック

他4ペア

ホットゾーン



※セットプレー除く



攻撃方向

 プレイヤーズ
リコメンドソング
中村選手が
お気に入りの曲を
スタジアムビジョン放送
「Vamos Reysol」内で
紹介します。
12:40頃の予定です。

23GK
Kosuke NAKAMURA 23

中村航輔

——前節の鹿島アントラーズ戦の引き分けで3位以内が消滅しました。自力によるACL出場の可能性はなくなつたわけですが、チームの雰囲気やモチベーションはいかがですか？

「4位になっておけば、天皇杯のセレッソの結果次第ですがACL出場の可能性はありますし、モチベーションは変わらず高いです」

——この2試合、後半に相手に主導権を奪われてしまった試合内容が懸念されます。

「改善を目指すのは当たり前だと思います。前節は後半、アントラーズの時間が続きましたが、前半はウチにもチャンスはありました。サッカーとはそういうもの。もしあの試合で負けて『後半がダメだったから』という言い訳をするよりは、悪い状況で何ができるかというところに自分はウェートを置きたい。前半に良い時間帯があるのなら、そこで点を取るべきだったし、実際にジュビロ戦ではそこで点を取れました。でも良い時間で点が取れなかったとしても、悪い時間を我慢して、最後の最後で点を取って勝てばいいだけですから」

——ジュビロ磐田戦、アントラーズ戦と2試合連続無失点。失点の多い状況が改善されたのは、球際の競り合い、セカンドボールへの執着心で変化が表れたからでしょうか？

「最後の最後で身体を張って紙一重で守っていましたし、ジュビロ戦で守れたから、それが自信になつてアントラーズ戦でも守れたのかもしれない。球際の部分が足りていても失点するときもありますが、失点した場合はそういう部分が足りなかつたと指摘されるべきだし、それができたら無失点というのはあったと思います」

——今節はサンフレッチェ広島との対戦です。「監督が替わって、システムも変わりましたね。今年は苦しんで、前節残留が決まったけど、もともとサンフレッチェは力のあるチーム。楽な試合は一つもないし、今回も難しい試合になると想います。今は前線にパトリックがいるし、能力の高い選手に任せるというのは一つの手段。パトリック以外にも良い選手が多く、優勝を何度も経験している。今年は結果が出なかったというだけ力のあるチームには変わりないですね」——どのあたりが勝負のポイントになりそうですか？

「自分としてはゴールを守ることが仕事。無失点で抑えれば1点を取れば勝てるし、1失点したとしても、それ以上の失点を許さずに味方の反撃を待つだけだから、やることはいつもと変わりません」

——ジュビロ戦でもアントラーズ戦でも好セーブがありました。個人的には調子が良い状態ですか？「アントラーズ戦は優勝が懸かった状態で、みんながアントラーズのゴールを待っていたから、自分のセーブがより取り上げられたかなというのはあったと思いますが、個人的な出来で言えば『まあまあ』という感じですかね」

——周りがアントラーズのゴールを待っていた状況だからこそ、中村選手は見せ場だと感じていたのではないですか？

「自分だけじゃなくて、みんなそうだったと思いますよ。ほとんどの人がアントラーズのゴールを待っているわけだし、自分たちからすれば目の前で優勝されるのは悔しいし、みんなに意地とプライドみたいなものはありましたね。ゼロで抑

えられたのはチーム全員の仕事の結果だと思います」

——今週はEAFF E-1サッカー選手権に出場する日本代表の発表があり、中村選手は招集を受けました。

「前に代表に選ばれた時と変わらず嬉しいです」

——ただ、正キーパーの川島永嗣選手がいない状況での招集です。

「今回の代表におけるGK内の立ち位置は変わってきそうです。GKだけじゃなくてメンバーが変わっているのでチームの雰囲気は違うと思います。それは実際にやってみて、自分がどう思うかですね。でも雰囲気をはじめ、いろいろと変わっているものがあるんだろうと想像して代表に行こうと思います」

——今回はA代表デビューの可能性が十分あると思います。

「楽しみですが、いつもどおりに準備するだけです。簡単に代表で試合に出られるとは思っていないし、そこは代表をリスペクトしてやります。今回の大会だけじゃなくて常に100%で挑んだ結果、6月のワールドカップが終わって後から振り返ってみて「あの時、アピールに成功したから」というのがわかると思うし、そこは自分次第です」

——今節はリーグ戦最後の試合。その後には代表戦も天皇杯も控えています。意気込みを聞かせてください。

「まずはこの試合でリーグ戦4位を絶対に確保する。目の前の1試合1試合というのは変わりませんが、当然天皇杯優勝も狙っていますし、試合内容がどうであれ、とにかく結果にこだわってやっていきます」

ハタメグミの お絵かき 日立台

とうとう最終節、
2017年最後の日立
台。とても寂しいです
がしんみりしてた暇は
ないので!最後は
聖地で、勝って笑って
やりましょう★



Reysol Goods!

ホーム最終戦 スタジアム限定販売!!



▲表



ユニフォーム柄マグカップ ¥1,296

裏▲



▲表



柏から世界へ 湯呑み ¥1,296

裏▲

※記載されている金額は消費税(8%)込みの金額となります。

◎柏熱地帯グッズ売店、メインスタンド2Fコンコース内売店でのお取扱いとなります。

(バックスタンドグッズ売店でのお取扱いはございません)

※試合当日の売店営業終了後に残数があった場合は、翌日以降にサッカーショップKAMO柏店で販売する場合がございます。予めご了承ください。

食べ尽くせ 日立台グルメ

- ①鳥よし (カレーなど) ②ローソン (おにぎりなど)
- ③ブラウンシュガー (焼きそばなど) ④日京クリエイト (レイソル勝つサンドなど)
- ⑤ローソン (おにぎりなど) ⑥Labo Café × E-S-A (ブルたま丼など)
- ⑦ITSラジアントーベーキュー (レイソル勝つドッグなど) ⑧ポンペイ×日立台カリーぶ (レイソルカリーなど)
- ⑨海賊船 (たこ焼きなど) ⑩エフェカバブ (ドネルケバブなど)
- ⑪ブラウンシュガー (ステーキプレートなど) ⑫日京クリエイト (餃子ドッグなど)
- ⑬侍 (もつ煮込みなど) ⑭ローソン (おにぎりなど)
- ⑮ドミニノピザ (ピザ各種など) ⑯D&C (チーズドッグなど)



PICK UP!

③「ポンペイ×日立台カリーぶ」

日立台カリーぶ風
カリー風味タコ飯
600円



広島の郷土料理のひとつ「タコ飯」を日立台カリーぶ風にアレンジしました!
カリーのスパイス風味を活かした炊き込みご飯です。+100円でキーマカリーや温泉タマゴのトッピングも出来ます!

サッカーを愛する皆様へ

Jリーグ及び柏レイソルでは、
安全で快適な試合観戦環境
をご提供するため、「試合運営管理規程」に基づいて試合の安全管理とセ
キュリティを行っております。ご観戦の際は、柏レイソル公式HPや各入場
ゲート付近に掲示してある「試合運営管理規程」を遵守していただき、試合
の雰囲気を盛り上げるようなフェアな応援をお願いいたします。

観戦ルールやマナーを守っていただくことで「安全で快適なスタジアム」
は実現できると考えております。皆様のご理解・ご協力を宜しくお願い申し上
げます。

また地震が多発している状況を受け、当クラブでは安全対策の強化に取
り組んでいます。試合前、試合中に大きな揺れを感じた場合はあわてて出口
や通路、階段に殺到しないようにし、身をかがめる、頭を保護するなど身の
安全を確保してください。なお、試合中に緊急地震速報が発表された場合、
一時試合を中断いたします。場内アナウンスの指示に従って落ち着いて行動
していただきますようお願いいたします。

柏レイソルアカデミー・週末のスケジュール

★12月2日(土)

TR=トレーニング、TM=練習試合

チーム	内容	対戦相手	時間	場所
U18A	TR	-	10:00	-
U18B	TR	-	10:00	-
U15	TR	-	10:00	-
U14	TR	-	10:00	-
U13	TR	-	10:00	-
U12	TM	アントラーズつくば	8:30	アントラーズつくばトレーニングセンター
U11	TR	-	9:00	-
U10	東葛大会	レイソルTOR	14:00	松戸主水グラウンド

★12月3日(日)

チーム	内容	対戦相手	時間	場所
U18A	プレミアリーグ17節	大宮アルディージャ	15:00	日立柏サッカー場
U18B	県リーグ	敬愛学園	11:45	東京学館高校
U15	TM	コンサドーレ札幌	12:00	柏
U14	メトロボリタン	FC東京深川	14:00	深川グラウンド
U13	関東リーグ	アントラーズつくば	10:00	柏
U12	OFF	-	-	-
U11	ブロック大会	パサニオール豊田	9:00	成田中台運動公園
U10	OFF	-	-	-

参加
無料

無料スマホアプリ
NEARLY

5人に1人必ず
1,000円分の商品券が当たる!!

キャンペーン
コード

00046101

各ストアで **ニアリ** で検索

レイソルの限定情報をGET!!

ウォークインは柏ステーションモール、もしくは流山おおたかの森
S-Cでご利用いただけます

2017年シーズン総括

2017年シーズンも最終節を迎えた。いよいよ鹿島アントラーズと川崎フロンターレによる優勝争いの決着がつく。そして、ここにレイソルも絡んだ三つ巴の争いになっている可能性もあったはずだった。

J1リーグ開幕戦、サガン鳥栖戦は逆転勝ちで幸先の良いスタートを切った。だが、その開幕戦でハモン・ロペスが負傷。またユン・ソギヨンは春季キャンプ中に離脱てしまい、期待の新戦力を欠く不運も手伝って第2節以降は連敗を喫し、序盤戦は躊躇した。

その悪しき流れを断ち切ったきっかけの一つが、3月15日のルヴァンカップ清水エスパルス戦の勝利と、デビュー戦にしてその勝利に大きく貢献した手塚康平の活躍だった。続いて3月末に加わった細貝萌の存在がチームの雰囲気を一変させると、4月はレイソルの快進撃が始まった。第7節のヴィッセル神戸戦で、後半アディショナルタイムに大津祐樹の劇的決勝弾によって勝利を手繕り寄せるなど、その勢いに乗って横浜F・マリノス、アルビレックス新潟、セレッソ大阪、FC東京、ジュビロ磐田、大宮アルディージャを次々と撃破。中川寛斗が入る守備のスイッチにチームが運動し、たとえそのままハイプレスと守備ブロックが破られたとしても、最後尾では中村航輔が対戦相手に立ちはだかった。この連勝によって、レイソルは2011年以来の首位に立った。

6月4日のJ1第14節浦和レッズ戦では「レッズ相手に受けに回るとやられる」(下平隆宏監督)として真っ向勝負を挑んだ。中川の決勝弾と中村の好セーブでレッズを3年ぶりに下し、8連勝を達成。こうした一連の結果から、下平監督はシーズン前に掲げた「勝点60&ACL出場権獲得」を「勝点70&優勝」へと上方修正。しかしこのシーズン半ば過ぎから、レイソルが抱えるいくつかの課題が表面化し、勝ち点を積み上げられない試合が増えていくのである。

5バックを敷くチームのブロック攻略に手を焼き、最後までゴールをこじ開けられない。または、自慢の破壊力を誇示したかと思えば、数多くのチャンスを作ってもゴール前の精度に欠けるか、クロスに対し飛び込む選手がおらず、勝って然るべき内容の試合をモノにできないことで勝点を取りこぼす。その他、試合終盤での失点が多く、最後の最後で追いつかれる、あるいは勝ち越しを許すところはチームの“勝負弱さ”を象徴する深刻な課題だった。

それでもまだなんとかアントラーズとフロンターレに食らいつき、リーグ終盤の結果によれば6年ぶりの覇権を手にする可能性も

あった。幸い、フロンターレとアントラーズとの直接対決も残していたのだが、第28節のヴァンフォーレ甲府戦の敗戦を機に、北海道コンサドーレ札幌、アルディージャという下位との3連戦で2敗1分という散々な結果に終わり、上位2チームとの直接対決を前に急失速。優勝戦線から脱落し、前節のアントラーズ戦の引き分けで、とうとう3位以内の可能性も消え去ったのである。

2年連続終盤での失速は、決して軽視できない結果だ。仮に最終節の結果で勝点60を超えて4位になって来季のACL出場権を手にできたとしても「当初の目標を達成して良かった」で終わらせててしまうのは違和感がある。目標を上方修正した。だったら、なぜ勝点70と優勝には届かなかったのかを重く受け止めなければならない。4位になったのが実力なら、優勝に手が届かなかったことも実力。足元を見つめ、自分たちの実力不足を受け入れる。そこから始めることができ、2018年シーズンへの第一歩となる。

Profile / 鈴木潤 Jun SUZUKI

レイソルを中心に国内ユース年代から海外サッカーなどを取材。日々の取材を発信するHP「柏フットボールジャーナル」も運営。



Reysol Report

12/23天皇杯準決勝vs横浜FM戦、1/1決勝戦
12/2からチケット一般発売!

チケットのご購入はお近くのローソン・ミニストップ店内Loppiで!



We Support KASHIWA REYSOL 2017

ユニフォームスポンサー	Affac	BRITISH PUB	LAWSON	Zeal Holdings	BIGBIRD MOTOR	Hibrid-Turf	サンアドバンス	YONEX	English East Japan	SADA	PENALTY	CSR(社会貢献)パートナー
HITACHI Japan VR/AR Japan	日立アライアンス	HitachiChemical	三井住友海上	BUILCARE	三井UFJセカンドクレジット	三井住友健康保険	MIZUHO みずほ銀行	日立ソリューションズ	MUFG 三井住友UFJ銀行	日立キャピタル	日立セイコーエレクトロニクス	日立システムズ
千葉銀行	三井不動産	co-opdeli	日立物流	Hitachi High-Tech	大林組	清水建設	野村證券	鹿島建設	明治安田生命	日立金属	日立建機	大成建設
Westpac	日本郵船	DAIBIRU	TAKENAKA	日京クリエイト	MIZUHO マツモト	三井UFJ信託銀行	HANABE	三井プロンテ	柏原発処理センター	日立トラベリューロ	日立産機システム	日立保険サービス
日立オートモティフシステムズ	大成コレクツ	J-COM	東京建物	慶應 大学	機動力	アーバンネット	モラージュ	持田	J ワールド	BUSIS	今山住建	NEARLY
大洋建設	アーセンティア新宿	東急不動産	東急百貨店	キャリタス就活	フレイング	ASA 千葉北都日新	珍味	Asahi	柏原アリーナ	THAI タイ国際航空	日立ライフ	イースト・ゼンジ
orgabits.	GrandyHouse	日立国際電気	Clarion	フコク生命	萬味グループ	JSP	柏原駅ステーションモール	TEG	DUSKIN	西鉄旅行	夏ギョベイ	イリメテカル
キハネオン製作所	日立建設設計	BRITISH PUB	MEGALOS									

柏レイソルパートナー KASHIWA REYSOL Partner

柏レイソルでは「地域」と「応援」をキーワードに、クラブの活動理念にご賛同いただいた法人企業様を対象とするクラブスポンサー制度「柏レイソルパートナー」を設け、多くの企業様にご協賛いただいております。皆様の温かいご支援のもと、地域と一体となったクラブを目指してまいります。

アスリート	秋田運輸	海老輝自動車工場	カナリーニョフットボールクラブ	SEPT	南洲興業	ヤノハスコート
イソメイデカルシステムズ	菓子工房 モン・シェフ	FCアクティブ柏	北柏交通	創作料理 銀の趣	ニッカウヰスキー柏工場	レイアップゴルフスタジオ
オフィス神山	柏プラネット	オランダ家 新柏店	木村ガラス	相鉄フレッセイン 千葉柏	パレスシステム千葉	ユニホームサービス
グローリエイト	ロイヤルガーデンパレス柏 日本閣	風早レクトFC	グリーンテック	ダスキンベリール	はるみ鍼灸接骨院	横尾一徳税理士事務所
JAちば東葛	助川工務店	柏魚市場	子供水着のサンディア	ダムフットボールクラブ	ヒガキオートサービス	リューセイ
常南通運	なつの製作所	海賊船	コナンテック	テガサイエンス	日立ヘルスケア・マニュファクチャリング	
常陽商事	柏市まちづくり公社	柏エフォートフットボールクラブ	ザ・柏タワークニア駐車場	てらだデンタルクリニック	穂高貢賞センター	
野田小型運送	柏駅前通り商店街振興組合	柏商工会議所	桜田建設	トイフル専門リーダーフードライフ	ボックスウッド	
日立産機システム	流通サービス	柏二番街商店会	サンアドバンス	東葛トヨエース	ミツワ堂	
文化工房	ほねづ増尾はりきゅう接骨院	柏マイマイフットボールクラブ	芝園開発(Fitness24 by cycle24h)	東邦タクシー	みんなの歯科クリニック	
明治安田生命保険(柏)支社	あおば歯科	柏ラッセルフットボールクラブ	新柏倉庫	TOR	明月苑	
東京海上日動火災保険	ヴィスピ柏99フットボールクラブ	柏レイソルA.A.流山	スパークル企画	トキタ工務店	八木歯科医院	